

入札契約改善推進事業報告会の概要

日時・場所

日 時 : 平成31年4月26日(金) 14:00~16:00
 場 所 : 中央合同庁舎3号館 10階共用会議室

出席者

14機関(22名)

説明者

- ・国土交通省
- ・支援を受けた地方公共団体

報告内容

①平成30年度入札契約改善推進事業の取組結果 ②平成31年度入札契約改善推進事業の募集 等



参加者からの感想

参加して良かった点

- 支援を受けた団体の貴重な話を聞くことができ、有意義な報告会であった。本市において困難な事例が発生した場合には、本事業の活用を検討したい。
- 平準化について、支援業者が間に入ることで**庁内職員の意識改革**につながったという話が参考になった。庁内WGを立ち上げ、議論を深めたことで、**同じ価値観を庁内(理事者、財務部門、工事発注所管)で共有**することにつながり、目標を達成したとの話がとても参考になった。
- **最適な入札契約方式を決めるための課題整理の方法**等は、非常に参考になった。

参考になった取組事例・理由

- **課題の抽出及び対応策の検討手順**等に、実際に担当した職員から話を聞いたことで、今後の検討に際して、大変参考になった。
- 発注方式は発注者が決定するものとしていたが、**事業の目的や特徴、地域の実情を把握し、課題に即した発注方式を検討**することも必要であると感じた。
- 本市でも予算の関係上、年度当初から**工事案件が集中**しており、不調が増える要因と考えられるため、**施工時期の平準化の取組**について参考にできると感じた。

支援を受けた地方公共団体からの感想

- **課題の抽出及び整理**することができ、今後取り組むべき施策が見えてきた。また、WGの運営・資料作成について支援いただき、**庁内で課題を共有できた**ことは、大きな成果となった。
 今回得られた結果について、着実に実行できるよう、引き続き取組をすすめていきたい。
- 初回の打合わせ時に、支援事業者から「私たちが支援しますので、安心してください。」と力強く言っていただいたことが印象的だった。
- 具体的な事例をもとに説明してもらえたので、それぞれの**入札契約方式の特徴やメリット・デメリット**を容易に確認できた。
- **市の特性を十分反映した支援内容**で、大変参考になった。

その他の意見・感想

- 地方公共団体にとって非常に有効且つ参考となる取組であるので、報告会及び支援事業募集について、より広く周知していただきたい。
- 報告会内容や事業活用事例について、市区町村まで展開・情報提供していただきたい。
- 有識者の具体的な支援内容、頻度等について、もう少し踏み込んで説明していただきたい。